

令和7年8月25日から、受講相談を行っています。本気で相談に乗っています。

結構タフに見える私ですが、どうすれば悩んでいることが解決できるのかと、相手の立場や悩みを自分なりにアドバイスするときは非常に悩みます。

選択式に苦しむ方。1点2点のボーダラインの方。皆さんの顔をみていると心が締め付けられます。試験場は独特な雰囲気です。最後に書き換えた、難問に勝負した、それが本試験です。試験は人間修業。冬もあれば晴れもある。雨も降れば天気になる。

一緒にがんばろう。

## 1. 受験アドバイス

今年の試験は難しいです。ページが65。長文が多い。個数問題5個。施行規則が多い。

さて、いろいろありました受験ですが、合格点が微妙な方は早速勉強を開始しましょう。

受験日までの全力で勉強しました。とりあえず、一息ついてください。そして受験生のリズムに戻してください。合格までが受験生です。スポーツ競技の選手も、大会で優勝しても再度挑戦者として、競技者のリズムに戻していきます。

## 2. 試験直後のやるべきこと

今回の試験問題を検証しましょう。まずは赤ペンを用意してください。

問1から自分を評論家として、各問題を評論します。例示します。

Aこの問題は解けないよ。どこにあったの？

Bどこかにあった。迷うよな。

Cこれは覚えている。勉強した内容だ。

D知らない。

EこれはCと2択になるぞ！

※評論家になって自分の解答をみてください。なんで？？読み間違い。などを自分の言葉で書いてみてください。これが検証です。

LECの本試験大分析会の資料の模範解答にあるレベルⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴを今回の問題集に記載します。これで自分の選んだ問題の難易度がはっきりします。

★ポイント・・・やるべき事をやりましょう。

次に9月開講（平日9月29日、休日9月21日）に合わせて、国民年金10問と厚生年金10問の問題を本テキストに記載してください。これでどこから出題されたのか、を調べます。答えになった問題もはっきり「これが答え」と記載してください。

### 3. 受験の3箇条・・・試験にはコツがある！！

試験で問われるものは何でしょうか？試験では「解答力と日本語」が問われます。

解答力とは**点数がとれる勉強方法**です。つまり、出題者の意図を汲み取って答えるのです。社労士試験では出題範囲がある程度限られています。たまに難問といわれる問題もありますが、可否には関係ありません。

ここに列挙した受験の10箇条は受験のエキスを。

#### ①作戦、兵法なしにて戦はかてぬ。

今日1日なにを勉強するか決めていないと空白の1日となります。

大まかなスケジュールを立て、毎日1時間でも継続して勉強行うことが大切です。

忘年会、新年会、年度末の予定も折込済み。頭のなかで考えないでとにかく紙に書き出してみましょう。大まかな事項を無理がないように設定していくのがコツです。

再受講生は9月は講義のみであとはリラックスしてください。先月目一杯頭も体も酷使しています。酷使は労働基準法も否定していますね（冗談）。休憩時間も必要ですね。

#### ②テキストは、読み込むこと。

Aランクは最低5回目目標10回です。読み込むことで、自然な形で頭のなかに知識は整理されています。最初の5回目ぐらいまでは、とにかく時間がかかりますが、それを過ぎると非常に早いスピードになります。「あそこの、あの箇所に書いてあった」位まで行けばむりやりの暗記ではなく知識として頭のなかに固定されていきます。これは本試験では非常に大きな力を発揮します。仕事で時間が取れない受講生は、A・B・CランキングでAは5回Bは4回Cは3回と目標をたててテキストを読み込んでください。

#### ③専門的な内容は合格後に学習する。

試験合格のための勉強に徹すること。合格するために学習すること。難解な？？？の個所が必ずあります。その個所は鬼門です。難解な文章です。講義では軽く解説しますが、試験では問われる可能性が低いと考えてください。

#### ■勉強の注意点

- |               |                   |
|---------------|-------------------|
| ① 学者になるな      | 本来の各科目は底なし沼       |
| ② 細かい部分は切り捨てる | 袋工事に入ってはいけない      |
| ③ 受験に徹する      | 過去問が勉強範囲を示している    |
| ④ 合格への近道      | テキスト中心。補完は答案練習会で。 |

## 4.勉強時間等

### ■初学者

まずは講義に慣れること。用語や数字で最初は混乱しますがテキストを読み込む内に必ずわかるようになります。根底からゆっくりと試験の土台を作ります。

### ★年金だけでも深く勉強すれば3年はかかる

社労士試験の受験勉強は学者や教授になることが目標ではありません。年金のプロを目指せば最低3年はかかります。社労士試験では国民年金・厚生年金を学習しますが、年金の世界では旧法・共済年金・農業者年金・企業年金等学習に終わりがありません。各科目ともそれなりに奥は深いことに注意。大切なのは、合格するために学習に徹することです。

### ■試験範囲

択一の範囲はだいたい決まっています。過去問で出題の傾向を一緒に考えましょう。

### ■初学者の勉強時間

★目標は1日最低2時間は確保してください。当初考えている以上に範囲は膨大です。多分「やっかいな試験に入ったと後悔しても助けません（笑い）。」あくまでの目安は3時間以上です。本当に。勉強時間に初学者も再受講生も関係ありません。

### ★コマ切れ時間の活用・・・・・・・・・・時間は工夫で生み出す

「明日の2時間より、今日の30分」を確実に勉強して下さい。

### ★土日当てにしない

はたして1日に8時間も集中して効果的な勉強ができるでしょうか？勉強はまとめてやるよりも、全体的に回数を多くこなすほうが効率的です。

- |              |                         |
|--------------|-------------------------|
| ① 時間は作り出すもの  | 時間が足りないは禁句              |
| ② 仕事と勉強時間の両立 | 時間は自らの意思で作り出す           |
| ③ 合格に必要な勉強時間 | 最低 500 時間～目標 1 0 0 0 時間 |
| ④ 1 日の勉強時間   | 2 時間から 3 時間が目安          |

■試験後の相談会予定（水道橋 山下）

※原則予約制です。天候等で時間、時期等変更することもあります。時間等は事前に水道橋校事務局で確認してください。

9月1日（月）	17時～20時	
9月2日（火）	17時～20時	
9月3日（水）	17時～20時	
9月4日（木）	17時～20時	
9月6日（土）	13時～17時	
9月7日（日）	13時～17時	ガイダンス 12時～13時
9月8日（月）	17時～20時	
9月9日（火）	17時～20時	
9月10日（水）	17時～20時	
9月11日（木）	17時～20時	
9月13日（土）	14時～17時	
9月14日（日）	14時～17時	ガイダンス 12時～13時 本試験分析会 13時～14時
9月18日（木）	17時～20時	
9月19日（金）	17時～20時	
9月20日（土）	17時～20時	ガイダンス 13時～14時
9月21日（日）	17時～20時	イベント 14時～15時
9月27日（土）	14時～17時	ガイダンス 13時～14時
9月28日（日）	14時～17時	
9月30日（火）	17時～20時	

★イベント（日程が変わる場合もあります。水道橋校で確認してください）

9月14日（日）13：00～14：00 講師別大分析会 水道橋（山下）

9月21日（日）14：00～15：00 試験が終わったら 水道橋（山下）

10月5日（日）17：30～18：30 選択式傾向と分析 水道橋（山下）

10月12日（日）17時～18時 今年の合格点を考える 水道橋（山下）

11月2日（日）14時～ ライフプラン研修 水道橋（山下）